

海洋理工学会

Advanced Marine Science and Technology Society (AMSTEC)

平成19年度春季大会

5/17(木)

シンポジウム

5/18(金)

一般講演・総会

日比谷セントラルビル10階

海洋研究開発機構 東京事務所 セミナー室

(東京都港区西新橋1-2-9: JR新橋駅下車徒歩10分, 都営三田線内幸町駅下車徒歩2分)

5月17日(木) シンポジウム
and liquefaction
at plant on land

CO₂海洋隔離技術の進展

—ケーススタディから見える有効性と課題—

コンパネー: 中田喜三郎(東海大)、石田和憲((株)環境総合テクノス)

- 10:00-10:10 主旨説明 中田喜三郎(東海大)
- 10:10-10:30 CO₂固定化・隔離技術における日本の方向性と国際的な取組状況 西尾匡弘(経済産業省)
- 10:30-10:50 Moving Ship方式によるCO₂隔離技術 村井重夫((財)地球環境産業技術研究機構)
- 10:50-11:20 CO₂海洋隔離による生物への影響 石松惇(長崎大)
- 11:20-11:50 ケーススタディにおける生物影響 渡辺雄二((株)環境総合テクノス)
- 11:50-12:20 深海現場実験によるCO₂の生物群集への影響 石田洋((株)環境総合テクノス)
- 13:30-14:00 単一海域における年間5000万トン海洋隔離ケーススタディ 尾崎雅彦((独)海洋研究開発機構)
- 14:00-14:30 CO₂は海中でどのように溶解するのか 平井秀一郎(東工大)
- 14:30-15:00 放出想定海域におけるCO₂の拡散 佐藤徹(東大)
- 15:00-15:30 隔離CO₂は西部北太平洋にどのように広がるか 増田良帆(北大)
- 15:45-16:30 総合討論
- 17:00- イブニングセッション

- 参加費: 一般3,000円, 一般学生1,500円, 正会員2,000円, 学生会員1,000円(要旨集を含みます)
- イブニングセッション(5/17(木)): シンポジウム終了後、講演会場にて開催(会費 5,000円)
- 当日入会受付もいたします(年会費: 正会員6,500円, 学生会員 2,000円)



[お問い合わせ先]

〒424-8610 静岡市清水区折戸3-20-1

東海大学海洋学部環境情報工学科内 海洋理工学会事務局(干賀)

電話: 054-337-0917 FAX: 054-334-9983

[海洋理工学会のホームページ] <http://amstec.jp>